

お施主様向け取扱説明書

玄関ドア・スライディングドア用電気錠

スマートコントロールキー

リモコンキーの登録・追加登録

’25-2 月 発行

本書の読み方

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社Parts SHOP ホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

本書内の表示

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、表示内容を守って商品をご使用ください。

■危険／警告／注意／お願い

表 示	意 味
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高いと想定される。
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される。
	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うかまたは物的損害（※3）が生じることが想定される。
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報。

（※1）重傷とは、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで、身体機能に欠損および／または後遺障害が生じる傷害、または前記に至らないまでも30日以上の上療を要する傷害をいう。
（※2）軽傷とは重傷に至らない傷害をいう。
（※3）物的損害とは、家屋・家財およびペット等にかかわる拡大損害をいう。製品自体の破損は含まない。
物的損害の程度は、（財）日本科学技術連盟が開発したリスクマップ（R-Map）の「危害の程度」に準じる。

■記号

記 号	意 味
 [強制]	「必ず行っていただきたいこと」を示します。
 [禁止]	「行ってはいけないこと」を示します。

安全にお使いいただくために

スマートコントロールキー登録上の注意事項

 [強制]	植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）や医療用電気機器を使用されて方がリモコンキーをご使用になる場合は、事前に電波による影響について、別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。 電波により医療用機器の動作に影響をおよぼすおそれがあります。
 [強制]	はすしたネジは放置しないでください。 そのままネジを放置すると、小さなお子様が飲み込み、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

 [強制]	作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。 素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 [禁止]	強風時は、作業を行わないでください。 ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 [強制]	周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。 ドアにぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 [禁止]	本製品は総務省の技術適合基準に適合しています。 本製品は総務省の許可なしに改造して使用することはできません。 改造すると法律により罰せられることがあります。

お願い	
作業を行う際は、電動ドライバーを使用しないでください。 商品の不具合や破損の原因となります。	
部品取り付け用のネジは、正しく最後までしめつけてください。	
リモコンキーを水洗いしたり、濡れた手で操作したりすると故障するおそれがあります。	
リモコンキーは電子機器です。故障の原因となりますので、下記のような取り扱いはいしないでください。 ・落下させる ・ぶつける／スポンのポケットに入れたまましゃがむ・座る ・磁石など磁気を持つものに近づける、直射日光のあたる場所に放置する	
スマートコントロールキーは電装商品であり、精密機器です。停電や電池切れ、スマートコントロールキーの誤作動、故障など万一の状況にそなえて、リモコンキーは必ず非常用収納カギを取り付けた状態で携帯してください。 非常用収納カギを携帯しない場合、閉め出しになるおそれがあります。	

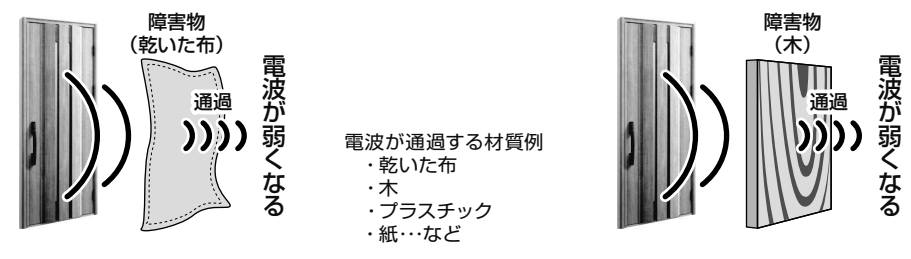
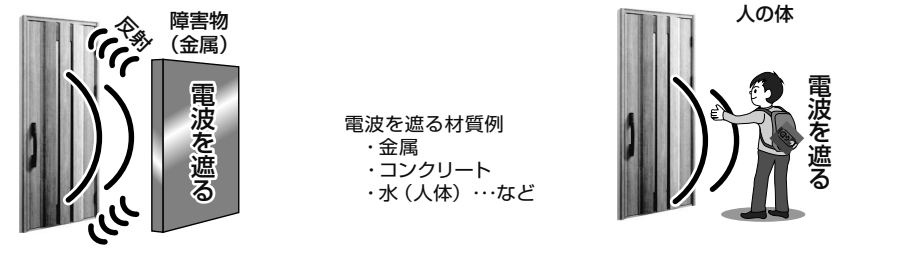
安全にお使いいただくために

知っていただきたい現象

日常生活の中で「何かおかしいな…」と感じることがある現象も、商品の不具合ではなく、商品の特性に関連して発生する場合があります。

ここでは発生する可能性のある現象について、商品の特性を踏まえて説明しています。

■電波の特性について

- 電波は、障害物（乾いた布や木など）を通り抜ける
電波は、障害物の材質によっては通り抜けることができます。
ただし、障害物を通り抜ける度に弱くなる特徴があります。

- 電波は、障害物（金属やコンクリート、人の体など）によって遮られる
電波は、障害物の材質によっては遮られることがあります。


※ 特に金属は電波を反射しやすく、電波を遮断します。

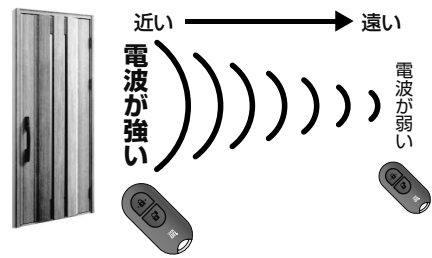
※ 電波を遮る材質・素材として「水」もあります。60%以上が水分と言われる人の体も、電波を遮る障壁となります。

安全にお使いいただくために

- 電波は、建物などに反射する
電波は、建物の壁や天井、地面などの障害物（特に金属）にあたると反射します。
障害物や電波の周波数によって反射の仕方は変化し、複数方向へ乱反射することもあります。
ただし、電波は反射を繰り返すことでだんだん弱くなります。また、反射した電波同士が衝突し、弱くなることもあります。



- 電波は遠くなるほど弱くなる
電波は、基本的に届くまでの距離が遠くなるほど弱くなります。



リモコンキー登録前の確認

登録前の確認事項

- 部品がすべてそろっていることを確認してください。
- リモコンキーには、非常用収納カギ付、非常用収納カギなし・ダミーキー付、非常用収納カギなしの3タイプがあります。
- 非常用収納カギなし・ダミーキー付には、非常用力ギとしての機能はありません。

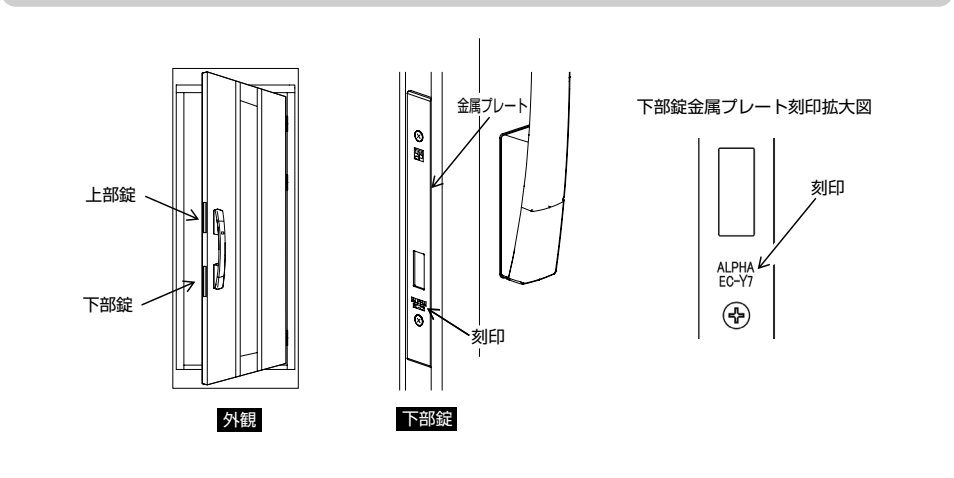
■対象部品

リモコンキー			登録要領書
非常用収納カギ付	非常用収納カギなし・ダミーキー付	非常用収納カギなし	
HHJACKDRK  1 個	3K-48197 ダミー非常用収納カギ  1 個	3K-48196  1 個	

リモコンキー登録前の確認

■リモコンキー登録の可否確認

- 本リモコンキーは、下部錠の金属プレートに「ECY7」と刻印されているものに登録できます。
- 1つのリモコンキーを2つ以上のドアにそれぞれ登録できます。
- 1つのリモコンキーを電池式のドアとAC100V式のドアにそれぞれ登録できます。



・状況によってリモコンキーを登録する際のモードが異なります。
下表を参考にリモコンキーを登録してください。

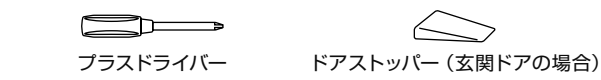
登録が必要な場面	モードの選択	用意する電子キー	参照先
リモコンキーを紛失した場合	登録モード	使用するすべてのリモコンキーおよび新たに購入したリモコキー	P.7・8・9
新しいリモコンキーを購入した場合	追加登録モード	新たに購入したリモコンキー	P.10・11・12

リモコンキーの登録前の準備

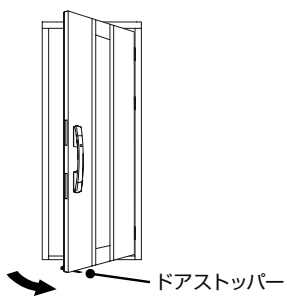
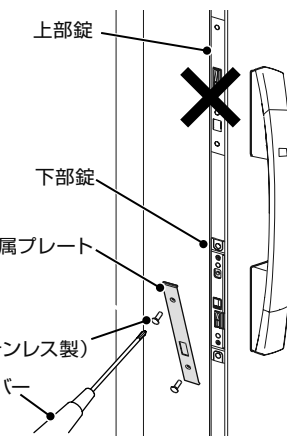
登録前の準備

- 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。

■用意するもの



■金属プレートの取りはずし

- 1 ドアを固定する
ドアを開け、ドアストッパーなどで固定します。

- 2 下部錠の金属プレートをはすす
下部錠の金属プレートの取り付けネジ2本をプラスドライバーで取りはずし、金属プレートをはすします。


- 上部錠の取り付けネジははすさないでください。
- ネジ、金属プレートをなくさないようご注意ください。

皿小ネジ
（M4×16ステンレス製）
プラスドライバー

リモコンキーの登録

リモコンキーを登録する

現在、登録されているリモコンキーの情報を削除しつつ、新たにリモコンキーを登録します。お持ちのすべてのリモコンキーをご準備ください。

動画はこちら

動画は玄関ドアで説明しています。

- 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。
- 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。

■用意するもの



使用するすべてのリモコンキー

■登録手順

1 登録モードにする

登録ボタンを押しながら、下部サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】の操作を1回行ってください。

※「登録モードです」と音声流れれます。

※「登録モードです」と音声流れれます。

登録ボタン

下部サムターン

（解錠状態） 【施錠】 【解錠】 ×1回

登録モードです

登録ボタン

登録モードです

登録ボタンを押したら、登録ボタンから指をはなしてください。【登録モード】が確定します。

※【登録モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

リモコンキーの登録

2 リモコンキーを登録する

リモコンキーの施錠ボタンを1回押してください。

※「ビッ」と短く音が鳴ります。

ハンドルランプ（LED）

※登録モード中は、赤と緑の光が交互に点滅

ビッ

施錠 ボタン

リモコンキー

ハンドルランプ（LED）

※登録モード中は、赤と緑の光が交互に点滅

ピー

解錠 ボタン

リモコンキー

続けて、リモコンキーの解錠ボタンを1回押してください。

※「ピー」と音が鳴ります。

※ハンドルの緑ランプが1回点灯します。

これで登録完了です。

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	登録完了	登録したリモコンキーで施錠／解錠できます
「ビビビ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録済みです」と音声流れれた	登録失敗	すでに登録済みのリモコンキーを登録しようとした
「ビビビ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音声流れれた	登録失敗	9個目のリモコンキーを登録しようとした (リモコンキーは最大8個まで登録できます)
「登録エラーです」と音声流れれた	登録失敗	リモコンキーの登録で、ボタンを押す順番を間違えた

リモコンキーの登録

3 続けて、お持ちのリモコンキーをすべて登録する

手順2を繰り返し、お持ちのリモコンキーをすべて登録します。

例えば、3個のリモコンキー（A、B、C）を登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録してください。

※Bの登録はAの登録完了後、30秒以内

※Cの登録はBの登録完了後、30秒以内

30秒間登録操作が無い場合、登録モードを終了します。

A 30秒以内に登録

B 30秒以内に登録

C

4 登録モードを終了する

ハンドルボタンを2秒押してください。

※登録モードを終了します。

※30秒間無操作でも登録モードを終了します。

ハンドルボタン

5 施錠／解錠の確認をする

リモコンキーの「施錠ボタン」「解錠ボタン」を押して、施錠／解錠されるかを確認します。

施錠 ボタン

解錠 ボタン

● 施錠／解錠ができないリモコンキーがある場合は、手順1から登録し直してください。

6 下部錠の金属プレートを取り付ける

「登録前の準備」で取りはずした金属プレートネジを取り付けます。

7

リモコンキーの追加登録

追加登録モードでリモコンキーを登録する

現在、登録されているリモコンキーの情報は残しつつ、新たにリモコンキーを追加登録します。追加登録するすべてのリモコンキーをご準備ください。

動画はこちら

動画は玄関ドアで説明しています。

● 防犯配慮のため、キーの登録はお施主様自身で行ってください。

● 登録の際は、不測の事態に備えて必ず非常用収納カギまたは非常用力ギを携帯して行ってください。

■用意するもの

追加登録するリモコンキー

■登録手順

1 追加登録モードにする

登録ボタンを押しながら、下部サムターンを解錠状態から【施錠】⇒【解錠】を3回行ってください。

※「追加登録モードです」と音声流れれます。

登録ボタン

下部サムターン

（解錠状態） 【施錠】 【解錠】 ×3回

追加登録モードです

登録ボタン

追加登録モードです

登録ボタンを押したら、登録ボタンから指をはなしてください。【追加登録モード】が確定します。

※【追加登録モード】が確定すると、「ピー」と音が鳴ります。

10

リモコンキーの追加登録

2 リモコンキーを登録する

リモコンキーの施錠ボタンを1回押してください。

※「ビッ」と短く音が鳴ります。

ハンドルランプ（LED）

※登録モード中は、赤と緑の光が交互に点滅

ビッ

施錠 ボタン

リモコンキー

ハンドルランプ（LED）

※登録モード中は、赤と緑の光が交互に点滅

ピー

解錠 ボタン

リモコンキー

続けて、リモコンキーの解錠ボタンを1回押してください。

※「ピー」と音が鳴ります。

※ハンドルの緑ランプが1回点灯します。

これで登録完了です。

状態	登録状況	備考
「ピー」と音が鳴り ハンドルの緑ランプが1回点灯した	登録完了	登録したリモコンキーで施錠／解錠できます
「ビビビ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録済みです」と音声流れれた	登録失敗	すでに登録済みのリモコンキーを登録しようとした
「ビビビ」と音が鳴り ハンドルの赤ランプが3回点灯後、「登録数が最大です」と音声流れれた	登録失敗	9個目のリモコンキーを登録しようとした (リモコンキーは最大8個まで登録できます)
「登録エラーです」と音声流れれた	登録失敗	リモコンキーの登録で、ボタンを押す順番を間違えた

リモコンキーの追加登録

3 続けて、追加登録するリモコンキーをすべて登録する

手順2を繰り返し、追加登録するリモコンキーをすべて登録します。

例えば、3個のリモコンキー（A、B、C）を追加登録する場合は、それぞれ30秒以内に登録してください。

※Bの登録はAの登録完了後、30秒以内

※Cの登録はBの登録完了後、30秒以内

30秒間登録操作が無い場合、追加登録モードを終了します。

A 30秒以内に登録

B 30秒以内に登録

C

4 追加登録モードを終了する

ハンドルボタンを2秒押してください。

※登録モードを終了します。

※30秒間無操作でも追加登録モードを終了します。

ハンドルボタン

5 施錠／解錠の確認をする

追加登録したリモコンキーの「施錠ボタン」「解錠ボタン」を押して、施錠／解錠されるかを確認します。

● 施錠／解錠ができないリモコンキーがある場合は、手順1から登録し直してください。

施錠 ボタン

解錠 ボタン

6 下部錠の金属プレートを取り付ける

「登録前の準備」で取りはずした金属プレートネジを取り付けます。

12

■非常用収納カギの取りはずし方

1 リモコンキー本体から非常用収納カギを引き抜く

リモコンキー裏面のツメを押しながら、非常用収納カギを引き抜きます

リモコンキー本体

ツメ

非常用収納カギ

非常用収納カギ

■非常用収納カギの取り付け方

1 リモコンキー本体に非常用収納カギを挿し込む

リモコンキー本体に非常用収納カギをカチッと音がするまで挿し込みます。

リモコンキー本体

収納部

非常用収納カギ

非常用収納カギ

13

8